



管理画面操作マニュアル「ソースクリーニング」

v1.16.0
2022年9月30日更新

目次

1. ログイン.....	3
2. ソースクリーニング	4
2-1 ソースクリーニングの一覧	4
2-2 ソースクリーニングの新規登録	5
2-3 ソースクリーニングの編集	7
2-4 ソースクリーニングの削除	8
2-5 ソースクリーニングの設定	9

1. ログイン

ソースクリーニングの管理には、その操作権限を持つアカウントでログインします。アカウントについての詳細は、管理者にお問い合わせください。

ログインについては、「管理画面操作マニュアル【ログイン・個人設定】」をご覧ください。

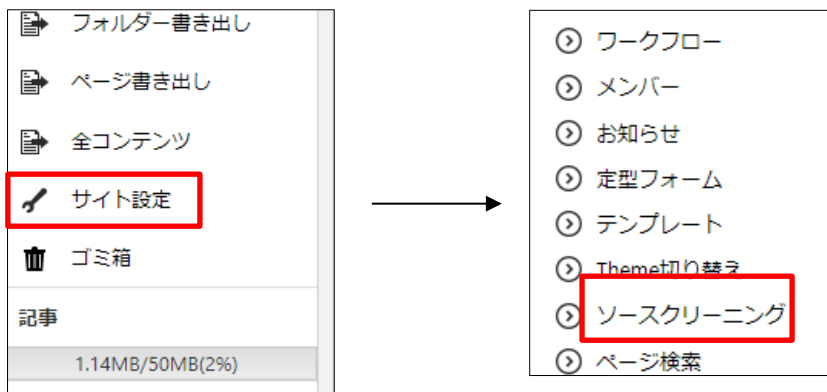
2. ソースクリーニング

2-1 ソースクリーニングの一覧

ソースクリーニングを設定すると、記事ページ作成際に自由入力欄下部に「ソースクリーニング」ボタンが出てきます。押下した際にここで設定した情報が削除、置換されます。



(1) 左サイドメニューの[サイト設定]→[ソースクリーニング]をクリックします。



(1) 設定されているソースクリーニングが一覧表示されます。



2-2 ソースクリーニングの新規登録

(1) [新規登録]をクリックします。



(2) 必要事項を入力します。

基本情報	
名前 ?	<input type="text"/>
並び順 ?	<input type="text" value="0"/>
ステータス ?	<input type="text" value="公開"/>

[名前]… クリーニング名を入力します。※入力必須

[並び順]… フォルダの並び順の設定で「指定順」を指定している場合に利用します。数字が小さいほど一覧ページの上位にリンクが表示されます。

[ステータス]… 公開画面への公開、非公開を選択します。非公開を選択することで下書き状態での保存や、取り下げが可能です。

ソースクリーニング

対象の種類 ?

対象の名称 ?

操作 ?

[対象の種類]… クリーニング対象の種類を設定します。クリーニング対象は置換または削除されます。

タグ ... HTML タグを設定します。

属性 ... HTML タグの属性(attribute)を設定します。

文字列 ... 文字列を設定します。

正規表現 ... 正規表現にマッチする文字列を設定します。

[対象の名称]… 置換または削除対象のタグや属性の名称、文字列を設定します。※入力必須

[操作]… 対象のクリーニング方法を設定します。クリーニング対象のタグや属性の値、文字列を置換または削除します。

削除 ... クリーニング対象を削除します。

置換 ... クリーニング対象を特定の値に置換します。

(3) [保存]をクリックします。

2-3 ソースクリーニングの編集

(1) 一覧画面でタイトルをクリックし、詳細画面で[編集する]をクリックします。



チェックボックスとタイトル以外の場所をクリックした場合に表示されるウィンドウ内の[編集する]をクリックして、編集します。



(2) 編集後、[保存]をクリックします。



2-4 ソースクリーニングの削除

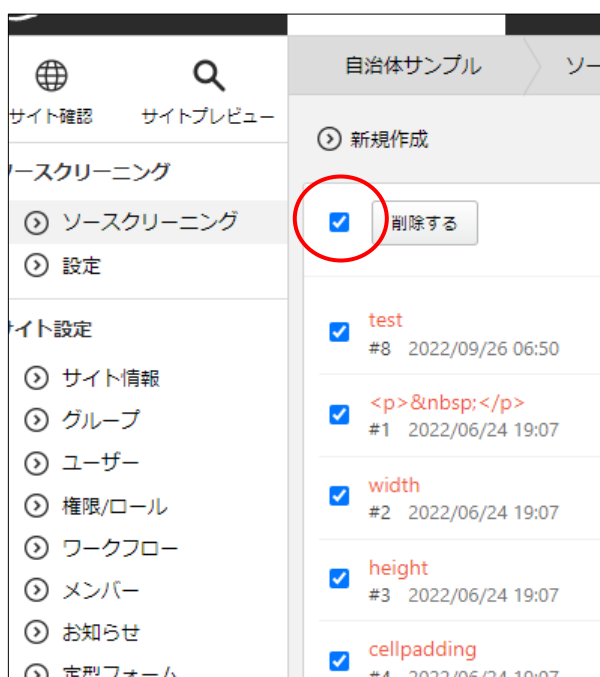
(1) 一覧画面でタイトルをクリックし、詳細画面で[削除する]をクリックします。



または、チェックボックスとタイトル以外の場所をクリックした場合に表示されるウィンドウ内の[削除する]をクリックします。



または、一覧画面で削除するタイトル横のチェックボックスをクリックして、[削除する]をクリックします。※[削除する]の横のチェックボックスをクリックすると、すべてチェックされます。



(2) 確認画面で[削除]をクリックします。

2-5 ソースクリーニングの設定

(1) ソースクリーニングの左サイドメニュー[設定]をクリックします。



(2) 現在の設定が表示されます。[編集する]をクリックします。



(3) 必要に応じて変更後、[保存]をクリックします。

The screenshot shows the SHIRASAGI website management interface. The top navigation bar includes 'SHIRASAGI', 'サイト管理' (Site Management), 'グループ' (Group), 'メール' (Mail), and '政策' (Policy). The left sidebar contains navigation options: 'サイト確認' (Site Confirmation), 'サイトプレビュー' (Site Preview), 'ソースクリーニング' (Source Cleaning), and 'サイト設定' (Site Settings). The main content area is titled '自治体サンプル' (Local Government Sample) and shows '基本情報' (Basic Information) settings. Three settings are visible: '不要なタグの削除' (Remove unnecessary tags), '空のタグの削除' (Remove empty tags), and '不要なクラスの削除' (Remove unnecessary classes). Each setting has a dropdown menu currently set to '有効' (Enabled). The '保存' (Save) button is highlighted with a red box, and a 'キャンセル' (Cancel) button is also visible.

[不要なタグの削除]… 属性のない div, span タグの削除の有効/無効を設定します。

[空のタグの削除]… 空の p, div, span タグの削除の有効/無効を設定します。

[不要なクラスの削除]… mso から開始するクラスの削除の有効/無効を設定します。